

どの子も輝き
笑顔いっぱい
とねがわ幼稚園

よい頭 よい躰 強い体

とね幼だより



ウィズコロナの段階における保育について

園長 笛木 哲

山本晋也という映画監督をご存じの方はもう少ないかもしれません。山本氏の講演会の記事(朝日新聞)が、私のスクラッチブックの中で黄ばんでいました。

エイズウイルスというのはですね、これは空気伝染とか握手とか、そんなものでうつるんじゃないんです。抱き合っても一緒に回し飲みでお酒を飲んでも何でもないんです。そういうことが分かっている私がですね、初めてエイズの患者さんとお会いした。握手した。話をして外へ出た時に、何気なくトイレに入った。手を見た。洗ったんです。一生懸命。で、その後に何だか知らないけど妙なものがよぎりましてね。ちょっと年取った看護婦さんがいらっしゃった。食器棚の端っこのところで聞いたんです。「実はエイズの患者さんと会って、手を洗ってしまったんですけども、そういうふうにした自分をどうすればいいのでしょうか」って。何かパニックになったんですね。頭で分かっていますけど、ハートで分かってないんです。そしたらその看護婦さんが「手を清潔にすることはいいことですよ」って言うんです。「そういうことでなく、手を洗っちゃった自分がどうにも我慢ならないんですけど」と言うと「私も最初そうしましたよ」と。去り際に「山本さん、手を洗ってから、その次にあなたが何を考えるかが大切なんじゃないませんか」って言って、白衣を翻して行っちゃいましたが、これが重かったですね。無知が恐怖を生むんです。恐怖は必ず偏見を生み、次に差別を生むんです。ですから、無知であることが一番怖いんです。

まだ研究の途中ですが、コロナウイルスの感染経路が解明されてきています。ウィズコロナの段階に入った今、いたずらにコロナウイルスを恐れる必要はありません。一方で、決して甘く見ないこと、一人ひとりが感染拡大防止の努力をすることが大切です。

担任から「子どもたちをバスでドライブに連れて行ってあげたい」「園舎内で疑似的な秋探しを行いたい」「この子たちを卒園遠足につれて行きたい」と次々と声があがっています(一部は実施済み)。密を避けられない行事が中止、縮小している中で、子どもたちの育ちを保障してあげたい担任の思いの現れです。保護者アンケートには、「子どもたちのために行事をなくさないで欲しい」との皆様の切実な思いが書かれていました。私たちは、これで十分とは決して思っていないですが、目の前にいる子どもたちのことを思う気持ちは、保護者の皆様と同じです。感染拡大防止の対策を行った上で、できること、できないことを明確にして、これからも私たちのできる保育を精いっぱい進めて参ります。

※職員は感染防止のため、保育後の清掃・消毒を文句一つも言わず、毎日1時間以上かけて行っています。これは当たり前のことかな? 「命を守ろうとする先生方の熱意」を感じます。感謝。

こどもの言葉

〔〇〕「おしっこの色は何色？」「黄色かな」「白い（透明な）時もあるよね」「そうだね」「うんちの色は何色？」「茶色だよ」「でもね、トウモロコシを食べるとうんちがトウモロコシになるんだ」



〔〇〕園バスの運転手さんに向かって。「私、駒林先生と結婚したい」「ありがとう。でも大切なことだからお母さんに聞いて、いいよって言われたら結婚しようね」その翌日「お母さんがね、結婚してもいいよって」

〔〇〕給食を美味しそうに食べている年少さんに「肉団子が大好きでしょう」と声をかけると「これはね、ミートボールって言うんだよ」と教えてくれました。

〔〇〕ディノワールの下でおままごとをしている友達に「入れて」「ダメよ」言葉ではダメ入れてもらえないと思ったのでしょう「ピンポン」とチャイム音。それでも「ダメよ」次は「真っ黒黒助出ておいで、出てこなければ目玉をほじくるぞ」それでも「ダメよ」諦めたのかわんぱく山に登っていきました。しばらくして戻ってきた彼の手には花束。それをそっとままごと遊びの子にプレゼントしたら「どうぞ」

〔〇〕跳び箱3段の上で前転をする技を初めて練習する日。ホールで体操を観察していたら「園長先生、隣りにいてくれる？」と男の子。不安だったのかな。

〔〇〕「『園長先生と一緒にトイレに行く』って〇〇君が言うのでついて行ったら、〇〇ちゃん（女の子）に『一緒にトイレしよう』と誘われたのでそばにいた先生に頼んで来ました」と職員室で報告すると、「園長先生は、もう**中性**だからダイジョウブなんですよ」と笑われました。中性？それでも人間ならいいか(ˆoˆ)

おとなの言葉

☺「発熱で子どもをお休みさせるとき、熱が出たって言いにくいのです。なんだかコロナで熱が出たって幼稚園に思われなかと心配で。」そんなことはありません。コロナのリスクが考えるときはお休みして欲しいですが、通常の風邪の場合はこれまで通りです。



園児が輝く時

※毎日、HP「園長ブログ」で「その日の写真」を掲載しています。よろしかったらご覧ください。



ちゅうりっぷ組スタート
12名の可愛らしい仲間
に10/1から山崎しょうた君、
中村かえでさんの2名が新
しく加わります。



お弁当の日 ピクニック気
分で 年少さん、年中さん
は、大好きなお家の方が作
ってくれたお弁当を芝生
の上で食べました。



梨狩り中止で平成の森へ
楽しみにしていた「梨狩り」
が梨の生育不足により中止
に。誰もいない平成の森公
園で思い切り遊びました。